

Vol. 8 保育園での和太鼓コンサート

『飛翔』と園児たち

February.15..2007

今年最初の青少年、児童対象のコンサートは2月5日千葉県柏市の保育園でスタートしました。保育園での和太鼓公演は事務所としては初めて、公演した保育園でも初の試み、出演の和太鼓『飛翔』も保育園では初めてといった初物尽くし。

小学校などでは4~5人編成でのパターンでやっていたのが今回は二人（河乃裕季・野呂尚史さん）での演奏。主催者側の、全員に太鼓を体験させたいとの思いも実現させることもプログラムに盛り込み、その為の太鼓も数多く用意して会場に運び入れました。

年少から年長組までの“腕白者集団”にどのように受け入れられるか心配もありましたが案ずるより生むが易しで、幕を揚げれば、笑顔一杯の園児達に太鼓の鼓動が響き当日の晴れ渡った天気のように清しい気分で終わることが出来ました。

一番心配された0歳児、1歳児も泣く事もなく（喧嘩して泣いている子以外）リズムにのってスウイングして楽しそうでした。心地よく寝ている赤ちゃんもいて、自然に作られた楽器の響きの良さを再発見する事も出来ました。

児童生徒のコンサートは会場の条件等で苦労させられる事もありますが、主催者（保護者、先生方）の熱意+出演者の良いものを伝える思い&子どもたちの夢（期待感）が成功の三大ベクトル。その大切さを認識させられたホットな一日でした。

今年はどんな腕白者たちと会えるでしょうか！